

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
52101	保育原理	寺部直子		専門	2	選択	1年前期
科目の概要							
保育士資格の必修科目。保育の本質・意義および目的に関する科目である。保育士となる上で必要な基礎的な知識と考え方を案内し保育者としての自学自習及び自己研鑽を援助する。							
学修内容				到達目標			
保育の 意義、目的 法令・制度 思想と歴史 現状と課題				右の ~ について基本的な事項が説明でき、自分の意見を持ち、それを伝えることができる			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	毎回の小テストにむけて事前事後の学習をすることができる。					
	働きかけ力	課題についての疑問点等を積極的に講師に質問して解決しようとする。					
	実行力	課題の〆切を守れるよう計画的に学習をすすめることができる。					
考え抜く力	課題発見力	期末課題を通して自分の地域の保育の課題を発見することができる。					
	計画力						
	創造力	講師や学友の意見を参考に自分なりに考えをまとめることができる。					
チームで働く力	発信力	自分の意見を他人にわかるように表現しようとする。					
	傾聴力	自分ならどうする等自問自答しながら読んだり聴いたりする。					
	柔軟性						
	状況把握力	保育士資格に必要な科目であることをよく考えてしっかり学ぶ。					
	規律性	無断欠席をせず授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力	「不合格」となった場合、どこを直すべきか進んで講師に質問する。					
テキスト及び参考文献							
豊田和子『実践を創造する 保育原理』（みらい）、講師が配布するプリント							
他科目との関連、資格との関連							
資格との関連：保育士 他科目との関連：他の科目へ「入門」となる「基礎」的な科目							
学修上の助言				受講生とのルール			
保育を学ぶにあたって「入門」的な科目です。講義の内容に関わらず、日頃、疑問に思っていること等もミニレポート等で積極的に質問してください。必要に応じてコメントしたり、講義で説明したりします。				単位に関わることを友達に聞かれても「先生が先生以外の人は答えてはいけないと言っていた」と答えてください。疑問点は、自分で講師に質問してください。			

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験		①			
			②			
			③			
			④			
			⑤			
	平常評価	小テスト	40	①	✓	(講義中の小テスト)自分で考えた解答が書いてあるか(0.5点×14) (講義中の小テスト)復習できるように正解が赤ペンで書いてあるか(0.5点×14) (総まとめ小テスト)講義中の小テストをしっかりと復習して正確に記憶しているか。60%以上の得点ができなかった場合は、不合格で、まとめ小テスト分の26点分は0点となる)。
				②	✓	
				③	✓	
				④		
				⑤		
		レポート	50	①	✓	
				②	✓	
				③		
				④	✓	
				⑤		
成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)		①				
		②				
		③				
		④				
		⑤				
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10	①	✓	(規律性)無断欠席しない。欠席した場合は、自分から進んで欠席課題をとりこきて、欠席課題をきちんと提出する。(自ら取りに来ない・1点、指定された期限に提出しない・1点)	
			②			
			③			
			④			
			⑤			
総合評価 割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
保育の意義、目的 法令・制度 思想と歴史 現状と課題について、その内容を理解し、それについての自分の意見を持ち(A)、さらに他人にわかりやすく伝え、議論することができる(S)。	保育の意義、目的 法令・制度 思想と歴史 現状と課題について、その内容を理解し他人に伝えることができる(B)、自分なりに理解している(C)。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	少子化の原因としての平成15年前後の子育てコストを知る。現在の子育てコストへの自治体の支援について調べる。	講師のプレゼンを受けて、わかったこと、わからなかったことをレポートに書いて提出す	少子化問題の原因の一つに子育てコストの問題があることが理解できるようになる。	(復習)指定された事柄を調べる。(予習)次回学修内容に関する教科書の記述を読む。	90	傾聴 課題発見力 実行力 発信力
2週 /	保育所の機能について学ぶ。「保育を必要とする条件」について知る。	同上	保育所が児童福祉施設であることがわかるようになる。保育を必要とする条件を言えるようになる。	(復習)前回小テストの復習・次回にむけた勉強(予習)前週と同じ。	90	傾聴 力状況把握力 課題発見力
3週 /	年齢別の保育条件を学ぶ。待機児童問題の解決の方策を考える。	同上	年齢別の保育条件を言えるようになる。待機児童問題の原因を理解して解決策を考えるようになる。	同上	90	課題発見力 創造性 発信力 働
4週 /	子ども子育て新制度について学ぶ。幼稚園・保育所・幼保連携型認定こども園・地域型保育事業等の違いがわかる。	同上	新制度の概要が説明できるようになる。それぞれの事業について説明できるようになる。	同上	90	主体性 傾聴力 発信力
5週 /	保育所保育指針の概要を知る。保育所保育の基本原則を知る。	同上	指針とは何か説明できるようになる。基本原則を言えるようになる。	同上	90	主体性 傾聴力 発信力
6週 /	保育所と保育士の役割について学ぶ。	同上	保育所と保育士の役割について説明できるようになる。	同上	90	主体性 傾聴力 状況把握力 発信力
7週 /	保育所における養護と教育の概要について学ぶ。	同上	養護と教育の内容について、指針にある文言で述べることができるようになる。	同上	90	主体性 傾聴力 発信力
8週 /	保育所における教育について学ぶ。	同上	教育が計画的に行われることを知り計画の立て方について説明できるようになる。	同上	90	主体性 傾聴力 計画力 創造力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	幼児保護の歴史を知る。オーベルラン、ロバート・オーエンの果たした役割を知る。	講師のプレゼンを受けて、わかったこと、わからなかったことをレポートに書いて提出す	オーベルランとロバート・オーエンの教育方針の違いが説明できるようになる。	(復習)前回小テストの復習・次回にむけた勉強(予習)前週と同じ。	90	主体性傾聴力
10週 /	幼児教育の歴史を知る。フレーベル、モンテッソーリの果たした役割を知る。	同上	フレーベルとモンテッソーリの教育方針の違いが説明できるようになる。	同上	90	主体性傾聴力
11週 /	日本の幼児教育の始まりとその発展の過程を知る。倉橋惣三の果たした役割を知る。	同上	日本の幼児教育の始まりについて説明できるようになる。倉橋惣三の保育案について説明できるようになる。	同上	90	主体性傾聴力
12週 /	日本の保育所の始まりとその発展の過程を知る。戦争と保育所の関連を知る。	同上	日本の保育所の始まりについて説明できるようになる。戦争と保育所について説明できるようになる。	同上	90	主体性傾聴力 課題発見力
13週 /	日本の戦後の保育制度の改革について、戦前とどこが違うかをはっきりと認識する。<日本国憲法・民主主義の下の保育>	同上	戦前、戦後の違いについて説明できるようになる。	同上	90	主体性傾聴力
14週 /	平成年間の保育制度改革の背景を理解しながら、制度改革の概要を覚える。<保育士資格の国家資格化、少子化・児童虐待問題等の下の保育>	同上	平成の保育制度改革の概要について説明できるようになる。	同上	90	主体性傾聴力 働きかけ力 実力
15週 /	今まで学んだことを総括して、保育士とはどんな職業であるかを自分の言葉で述べることができる。	今までの学修内容の理解度をテストとレポートで確認する。	テストで60%以上の得点をする。レポートを指定された分量(200字以上)書く。	テストの自己採点をし、わからなかったところを復習する。	90	主体性 ストレス コンカ ト

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力